

環境だより

地球温暖化対策版 14 号
発行日：平成 24 年 12 月 14 日
発行元：住民課 生活環境係

猿払村地球温暖化対策地域協議会活動報告

- 第 3 回猿払村地球温暖化対策地域協議会開催
開催日時：平成 24 年 11 月 16 日（金）13 時 30 分～15 時 40 分
出席委員：17 名 / 22 名

【主な内容】

- ◆猿払村温室効果ガスの排出状況を確認しました。

⇒ 次ページ参照

- ◆新エネ・省エネ設備等支援を検討、村に提案しました。

猿払村地球温暖化対策地域協議会では、温暖化防止対策の一環として、環境への負荷の少ない新エネ・省エネ機器等を設置・購入した住民や事業者によるその経費の一部を村が支援する助成制度について検討、村に提案を行いました。

《主な検討内容》

- 対象者
 1. 村に住所を有する者又は予定者
 2. 本村に事務所を有し、村内で事業活動を行う者
- 対象設備等
 1. 太陽光発電設備設置
 2. 省エネ給湯設備設置
 3. LED 照明設備購入
 4. 木質系燃料ストーブ購入
- その他
 1. 設備要件
 2. 助成額（率）
 3. 二酸化炭素削減効果

村では、制度化に向け
検討中

- ◆猿払村地球温暖化対策地域推進計画を更新します。

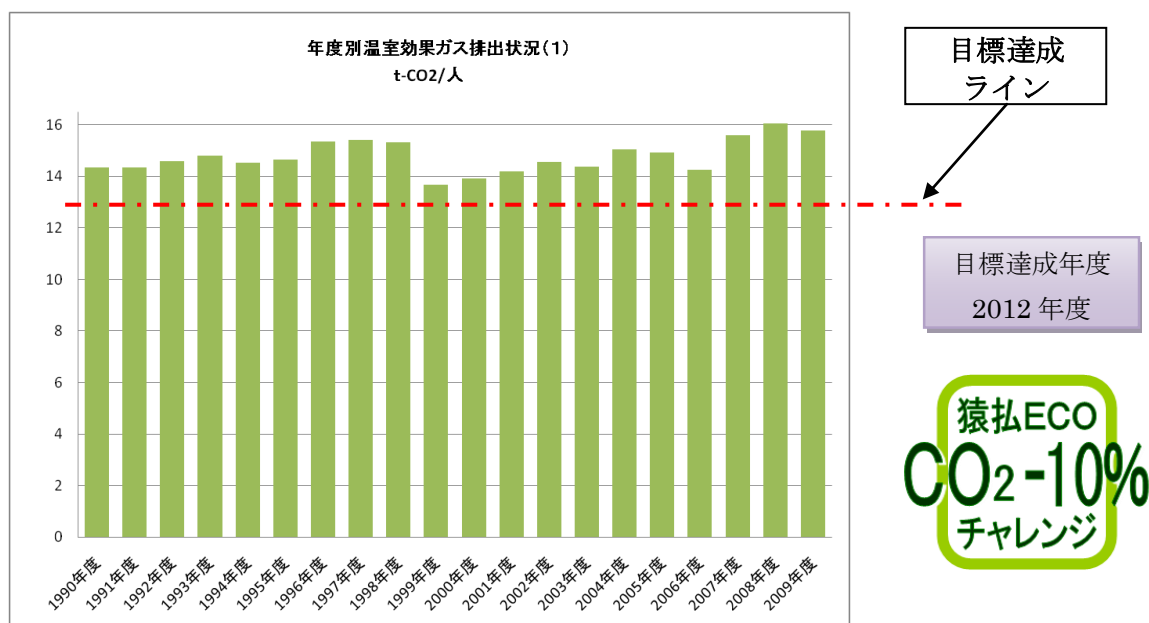
この計画は、地球温暖化の原因となっている温室効果ガスの排出抑制を住民・事業者・行政が一体となって総合的、効果的に取り組むための計画です。

平成 21 年策定の猿払村地球温暖化対策地域推進計画は、平成 24 年度で計画期間が終了いたします。

そのため、引き続き地球温暖化防止の推進を図るため、新たに「仮称：猿払村地球温暖化対策実行計画（区域施策編）」という名称で更新する予定です。

完成は、平成 25 年中を予定しています。これからも、温暖化防止のため、皆様のご協力をお願いいたします。

■平成 21 年度猿払村温室効果ガス排出状況 (CO₂換算)



	(基準年度) 1990年度	(計画初年度) 2009年度	増減
◆CO ₂ 排出量			
一人当りのCO ₂ 排出量	14.35 t-CO ₂ /人	15.78 t-CO ₂ /人	9.97%増
総排出量CO ₂	48,428 t-CO ₂	44,465 t-CO ₂	8.18%減
人口	3,376人	2,815人	16.61%減

(注)・温室効果ガス排出量の算定は、国の統計調査に基づき行なっているが、現在公表されている確定数値は、直近で2009年度(平成21年度)までとなっている。

・2005年度～2009年度までの自動車の走行については、燃料消費量を基に排出量を算定した。そのため、当初の算定法とは異なり、排出量が高めに出ている。

●排出状況について

- ・一人当りの排出量は、1990年度(平成2年度)を基準に2009年度(平成21年度)と比べ9.97%増加しており、計画達成目標値の12.91 t-CO₂/人と対比すると約22%の増加となっている。
- ・人口の減少にも関わらず排出量の増加が見られる。
- ・部門別で見た場合、二酸化炭素では、製造業・自動車の走行からの増加、メタン及び一酸化二窒素では、排水処理・自動車の走行からの増加が見られる。
- ・増加の要因としては、地域の経済活動や社会活動を伴うもの、また乗用車に頼らなければならぬ本村の地域性が見られる。
- ・2009年度(平成21年度)は、猿払村地球温暖化対策地域推進計画の計画初年度であるが、排出量が著しく増えている結果となった。
取り組み成果については、平成22年度～平成24年度(計画最終年度)の排出状況を見なければならぬが、今後とも取り組みの強化が望まれる。